



いざ、操法大会へ！
ともに支え合い訓練を乗り越えてきた選手、
4か月サポートしてくれた他の団員、
ずっと応援してくれた家族のために――



1秒でも早く放水を！



第33回 埼玉県消防操法大会 小型ポンプ操法の部 準優勝！！

特集 美里町消防団
「自分たちのまちは、自分たちで守る」

美里町消防団は、消防組織法に基づいて設置されている消防機関の一つで、地域の消火活動をはじめとした防災活動を行う組織です。

「自分たちのまちは、自分たちで守る」という理念のもと、地域における防災活動のリーダーとしての役割を担っています。

8月20日(土)、埼玉県消防学校において「第33回埼玉県消防操法大会」が開催され、美里町消防団は、小型ポンプ操法の部に出場し、見事準優勝の成績を収めました。

今月号は、美里分署の指導のもと、消防活動時の職務遂行に必要な訓練に取組み、操法大会に臨んだ美里町消防団を紹介いたします。また、消防団はどのような組織で、どのような活動をしているのかについても紹介します。

この特集で、消防団に少しでも興味を持ち、入団希望者が増えることを願っています。

また、日夜、仕事を持ちながら地域住民の生命と財産を守るため活動している消防団員へのご理解・ご協力をお願いします。



消防操法大会とは、消防団員がポンプ車や小型ポンプを用いて基本的な操作方法を習得するための訓練のひとつで、ポンプやホースなどの器具操作を安全、確実かつ迅速に、規律正しくできるかを競う。美里町消防団は小型ポンプ操作の部に出場した。



【消防操法大会当日】
7_開会式 8_選手宣誓をする美里町消防団 中澤団員 9_操法の場所へ向かう美里町消防団 10・11_指揮者中澤団員の合図により操法開始(切替写真は、それぞれの役割を果たす様子) 12_火点(的)への放水 13_操法の審査(採点) 14_互いを称え合い涙する選手 15_操法終了後につけける家族



【4月上旬から開始した訓練】
1_大会に向け士気を高める
2・3_美里分署指導による夜間練習
4_副団長の指導
5・6_児玉郡市内の消防団による激励と操法の披露

第33回 埼玉県消防操法大会 結果は惜しくも2位

消防団	操法タイム
狭山市消防団	45.90
美里町消防団	42.59
三郷市消防団	43.80
毛呂山消防団	44.18